

今月の特集関連本



国際頭痛分類

第3版 beta版

日本頭痛学会・国際頭痛分類委員会＝訳

本体 4,000 円＋税／B5 判・256 頁／医学書院／2014

2013 年に公開された、国際頭痛学会（IHS）作成による『The International Classification of Headache Disorders』の、日本頭痛学会による完訳。一次性頭痛では片頭痛において、「慢性片頭痛」が下位分類から独立するなど重要な変更が行われている。二次性頭痛は診断基準が大幅に改訂され、日常臨床での診断により即した内容となっている。頭痛の一次診療に当たる一般医家・総合診療医、必読の 1 冊。



慢性頭痛の診療ガイドライン 2013

日本神経学会／日本頭痛学会＝監修

慢性頭痛の診療ガイドライン作成委員会＝編

本体 3,500 円＋税／B5 判・368 頁／医学書院／2013

日本頭痛学会が 2006 年に編集したガイドラインの改訂版。頭痛診療のエキスパートが最新のエビデンスに基づき、片頭痛についての臨床的・クエスチョンを中心にわかりやすく解説。付録として「スマトリプタン在宅自己注射ガイドライン」「バルプロ酸による片頭痛治療ガイドライン」「プロプラノロールによる片頭痛治療ガイドライン」を新しく追加。頭痛をよく診る神経内科医・脳神経外科医のみならず、プライマリ・ケア医も必携。



慢性頭痛の診療ガイドライン 市民版

日本頭痛学会「慢性頭痛の診療ガイドライン市民版」作成小委員会＝編

本体 1,800 円＋税／A5 判・156 頁／医学書院／2014

日本頭痛学会のエキスパートドクターが編集した上記『慢性頭痛の診療ガイドライン 2013』を、頭痛に悩む患者さん向けに再編集。読みやすい Q&A（臨床的・クエスチョン）形式はオリジナル版そのままに、最新の頭痛診療を噛み砕いて解説。また頭痛病名も『国際頭痛分類 第3版 beta版』に準拠した。患者さんはもちろんのこと、医師やコメディカルの方々にも患者さんへの説明用としてお勧め。